

「都市計画道路泥亀釜利谷線（寺前地区）整備事業」の事前評価調書（案）に対する  
市民の皆さまからのご意見の内容とご意見に対する横浜市の考え方

○横浜市公共事業評価事前評価における市民意見

募集期間 平成28年11月1日～12月1日

市民意見 6件

いただいたご意見と、ご意見に対する横浜市の見解を、次のとおりまとめました。

また、お寄せいただいたご意見と横浜市公共事業評価委員会の審議結果を踏まえ、公共事業事前評価調書（案）は修正無しとし、公共事業事前評価調書として確定しました。

○お寄せいただいたご意見と横浜市の見解

6名からお寄せいただいたご意見を、本市の見解と合わせて21項目に分類し、整理いたしました。

分類したご意見については、原則、原文のまま掲載しています。（個人名等、一部削除しております。）

No.	ご意見	ご意見に対する横浜市の見解
事業の必要性に関するご意見		
1	<p>1) 結論から述べますと、一刻も早く事業に着手し、完成させて欲しいと考えています。</p> <p>2) 理由としては、恐らくこの道路ができればこちらに流れるであろう交通の流れとして、並木方面（金沢工業団地付近）から釜利谷方面（笹下釜利谷道路）に出るルートの交通が挙げられます。このルートの交通状況を改善して頂きたいためです。</p> <p>国道 357 号線から笹下釜利谷道路へのルートは、357 号から金沢柴町を右折し、そのままシーサイドラインに沿いに行くと瀬戸神社前では右折できない為、迂回路として、</p> <p>a) 357 号から第三住宅前を右折し、小柴橋を左折、柴漁港碑前を右折、柴町を抜けて称名寺前を通過、または、</p> <p>b) 357 号から金沢柴町を右折、柴口駅を右折した後、称名寺前を通過、その後、そこから文庫駅前を左折して 16 号に入り、君ヶ崎交差点を右折するルート等が抜け道として使われています。（西柴経由 16 号経由は割りと混雑するため、避ける）</p> <p>この逆のルートは、国道 16 号(片側一車線区間)の混雑とその途中での右折待ちを避けるために、君ヶ崎を直進し、八幡神社を左折、称名寺前を右折した後、柴町付近を抜けて 357 号に入るルート等が同様に抜け道として使われています。</p> <p>上記が抜け道として使われるため、交通量が比較的多い事と、抜け道として使うからには先を急ぐあまり法定速度以上で走っていると思われる車が目立ちます。</p> <p>私が知っている限りでも、歩行者、自転車との交通事故がしばしばあります。</p> <p>元来この称名寺前を通る道路は、生活道路として、文庫駅へのバスの往来、近隣住民（徒歩、自転車、他）の往来、金沢文庫及び称名寺を参拝見学する方々の往来のため、比較的通過人数が多く、一方通行が指定されている狭い道路であるものの、一部は双方向交通となっていて(歩</p>	<p>当該路線は、地震火災時の被害を軽減する延焼遮断帯の形成に寄与し、地震火災対策上、重要な路線です。</p> <p>また、金沢区臨海部と国道 16 号や京浜急行金沢文庫駅へのアクセス向上や、生活道路に入り込んでいる通過交通の減少及び歩道の設置による交通安全性の確保に寄与することから、整備の必要性が高い路線です。</p> <p>いただいたご意見の趣旨を踏まえて、事業の推進を図ってまいります。</p>

	<p>行者も含めて)譲り合いが必要な場所がある事、また、バイクに関しては一方通行が摘要されていない事、歩道がしっかり整備されていない事もあり、交通状況は混沌としています。</p>	
2	<p>寺前地区についてみると、南北道路は3本、東西道路は3本有るものの歩車道分離道路が南北2本、東西1本と少ない(完全分離は南北1本のみ)。特に通勤通学時における歩行者の通行に支障をきたしている。防災(火災)対策上から見ても、当地区は木造住宅の密集地区であり、称名寺赤門前を中心に東西南北に走る道路さえ大火災発生時には延焼の危機が大きい。</p> <p>本事業の実施については、交通・火災対策上から見ても重要性は大きいものがある。</p> <p>本道路予定地には、空地(駐車場)が多くあったものの、最近では新築・改築家屋が5軒(内新築2軒は未売)、民地内での測量(理由を聞いても明快な回答なし)も入っている状況にある。完成後の交通量等も考慮する必要性はあるが、地域住民の安全・安心確保からみると、都市計画道路としての位置付けは大きいものと考えられる。</p>	<p>当該路線は、地震火災時の被害を軽減する延焼遮断帯の形成に寄与し、地震火災対策上、重要な路線です。</p> <p>また、金沢区臨海部と国道16号や京浜急行金沢文庫駅へのアクセス向上や、生活道路に入り込んでいる通過交通の減少及び歩道の設置による交通安全性の確保に寄与することから、整備の必要性が高い路線です。</p> <p>いただいたご意見の趣旨を踏まえて、事業の推進を図ってまいります。</p>
3	<p>住環境がとても気に入り永住の決意をし、3年ほど前から同地区内限定で物件を探しようやく平成26年に現住所(在住開始は平成27年から)にめぐり合えました。現住所の購入(契約)当時も本内容について一部は聞いておりましたが、不動産業者、周囲の認識とも、本内容は「話だけが残っているが具体的に進んでいない。たぶん今後も同じだろう。」でした。今回の計画の突然の浮上に困惑しております。</p> <p>計画自体はずっと前(正確には存じておりません)からあり、具体化がなされずに現在に至るものと想像しております。急な浮上の理由を正しく説明するべきと思います。また、逆に今まで長い間浮上(具体化)していなかった本当の理由の提示も同時に必要と思います。</p>	<p>当該路線は、昭和32年に都市計画決定している路線です。市内の都市計画道路については、これまでの間、順次整備を進めてきました。</p> <p>当該路線については、平成26年3月に制定し、平成27年3月に改正した「横浜市地震防災戦略における地震火災対策方針」において、延焼遮断帯の早期形成の観点等から、地震防災戦略の目標年次(平成34年度)までの間で整備を推進する「地震火災対策重点路線」として位置付けており、地震火災対策上重要な路線です。</p> <p>また、金沢区臨海部と国道16号や京浜急行金沢文庫駅へのアクセス向上や、生活道路に入り込んでいる通過交通の減少及び歩道の設置による交通安全性の確保に寄与することから、整備の必要性が高い路線です。</p> <p>今後の事業の実施にあたっては、地権者及び周辺地域の方々を対象に十分な説明を行ってまいります。</p>

4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難通路（道路）の意味が分からない。それより先に称名寺（赤門前）道路を直すのが先ではないか。</li> <li>・一丁目、二丁目の細い道路を広げていくべき。</li> <li>・なぜこの道路が優先されるか分からない。</li> <li>・町内会長から言われた後、ずっと悩んでいる。</li> <li>・去年建てたばかりに住んでいる人の気持ちを考えているのか。</li> <li>・家を壊す人たちは損すること多い。特に気持ち（精神的に）。</li> </ul>	<p>当該路線は、昭和 32 年に都市計画決定している路線です。</p> <p>平成 26 年 3 月に制定し、平成 27 年 3 月に改正した「横浜市地震防災戦略における地震火災対策方針」において、延焼遮断帯の早期形成の観点等から、地震防災戦略の目標年次（平成 34 年度）までの間で整備を推進する「地震火災対策重点路線」として位置付けており、地震火災対策上重要な路線です。</p> <p>また、金沢区臨海部と国道 16 号や京浜急行金沢文庫駅へのアクセス向上や、生活道路に入り込んでいる通過交通の減少及び歩道の設置による交通安全性の確保に寄与することから、整備の必要性が高い路線です。</p> <p>今後の事業の実施にあたっては、地権者及び周辺地域の方々を対象に十分な説明を行ってまいります。</p>
事業スケジュールに関するご意見		
5	いつ最短の場合、いつ立ち退きになるか	<p>平成 30 年度からの事業化を予定しております。</p> <p>今後の事業の実施にあたっては、地権者及び周辺地域の方々を対象に十分な説明を行ってまいります。</p>
事業の説明に関するご意見		
6	<p>今回の発表についても、まずは該当地区の現住民に配慮する必要があったのでは、と思います。</p> <p>今回は地区の町内会長さんが機転を利かせ、情報をいただくことができました。しかし、行政からまずは該当者に連絡をすべきではなかったのでしょうか。少し被害者妄想が入っているかも知れませんが、ご容赦ください。今回の情報は誰がどこでも入手できる類の内容ではないと思います。目に留まった人のみが受け取れる情報伝達だと思います。町内会長さんからの情報を入手できなければ、意見収集の話も受けとることはできませんでした。</p>	<p>今回の横浜市公共事業事前評価は、事業の必要性や効果等の視点から事業実施の妥当性を判断する制度です。この事前評価の実施については、広報よこはま及びホームページにて掲載し、周知させていただきました。</p> <p>今後の事業の実施にあたっては、地権者及び周辺地域の方々を対象に十分な説明を行ってまいります。</p>
7	資料の情報がなさすぎ。	
8	町内会長からではなく、市からの連絡がない。	
9	住民への説明がなさすぎ。	

道路設計に関するご意見

<p>10</p>	<p>仮に道路ができたとしても、現状では瀬戸神社側から君ヶ崎交差点へ出ると、文庫駅東口ロータリに行くための右折が（路線バスを除き）できないため、結局称名寺前を通過して文庫駅前へ出る必要があったりと、交通のネックになると思いますので、右左折のルール変更も視野に入れていただくと良いかと思います。（今回の案件には関係ありませんが、金沢文庫駅東口の整備も必要と思います）</p>	
<p>11</p>	<p>この街に住み長らく経ちましたが、30年ほど前はそれほど交通量も多くなく、比較的安全でした。（その代わり色々不便でしたが） しかし、最近は道路の開通や各店舗の出店などで非常に便利になり恩恵を受けている反面、交通に関しては怖い思いをしており、少し住みにくい街になったようにも思います。</p>	
<p>12</p>	<p>将来的に見ると、代替地確保・君ヶ先交差点の右折（現在は路線バスのみ通行可）・交通量の増大・通学児童の安全確保等課題は山積していることを意見として述べておきます。</p>	<p>いただいたご意見の趣旨を踏まえ、道路構造令や高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）など、関係法令を遵守するとともに、交通管理者等関係機関との協議を行い、道路の設計を進めてまいります。</p>
<p>13</p>	<p>ずっと前からの計画（正確には存じておりません）であり、ここ10年で特に周囲状況も変化しております。特に近隣（金沢土木事務所入口）に数年前に大型のコンビニエンスストアもでき、計画時からすると周辺道路の車の動きも変わってきていると思います。当時の計画がベスト（ベター）のままかどうかの再度の判断も必要ではないでしょうか。計画通りの道路ができた場合、特に金沢土木事務所入口近傍におそらく信号が増えることになるとは思います。その影響で事故や渋滞が増える可能性も出てくるのではないのでしょうか（根拠はありません）。</p>	

<p>14</p>	<p>寺前地区は昔の街並みが残り、そのため火災に弱いことで地震火災の重点地域となった。そのことは若い人が出ていき、昔からの人が多く住み続けて居住者の交代が進まなかったこともあり、高齢化の地域のひとつである。町屋側から称名寺側への行き来は徒歩や自転車が多い。そこで新道路建設にあたっては、以下を考慮願いたい。</p> <p>高齢者が道路部分を横断する場合、苦勞なく渡れるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新道路を高架又は地下にし、そして地上部分はゆっくり移動できるようにする、</li> <li>・上記が無理なら歩道橋の設置となるが高齢者や車椅子利用者なども含め歩行者にやさしいものとする。</li> </ul> <p>たとえば、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道橋上部への移動はエレベータまたはエスカレータとする</li> <li>・歩道橋の設置間隔はできるだけ短くする</li> <li>・歩道橋は津波避難施設としても機能するようにする</li> </ul> <p>新道路は歩行者、特に高齢者や車椅子利用者などにやさしいもので、今までの車優先的なものから進歩したものとしてほしい。今後のモデル的なものとなればありがたい。</p>	<p>いただいたご意見の趣旨を踏まえ、道路構造令や高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）など、関係法令を遵守するとともに、交通管理者等関係機関との協議を行い、道路の設計を進めてまいります。</p>
<p>15</p>	<p>周囲の住宅事情も当時から大きく変化していると思います。青写真を描いた当時から、具体的な経路含め、変更する必要があるかないかを再度検討をお願いしたいと思います。今現在住んでいる人に影響が少ない方法の模索をお願いしたいと思います。金沢土木事務所入口に直結するように該当の現住居をなるべく避けるように経路を変更することは本当にできないのでしょうか。</p>	

補償に関するご意見		
16	立ち退きの場合、代替地はどのへんになるのか？最大でどこまで遠くなる可能性があるのか？ 代替地ではなくお金を頂くことは可能か？	
17	古い家の人と新しく建てたばかりの人との査定は一緒か。	
18	家を壊さない人たちが得をする。道路ができ土地や家が売れる。立て直せる。あり得ない	
19	私事ですが現地区（町内）に惚れ込み、人間関係、教育環境を育んできました。ようやく終の住処を見つけたと思った矢先の出来事です。すくなくとも今現在は簡単に移住をするという考えには至りません。住宅着工の際にも時間と費用を投じ、気に入った形で現在の姿になっております。今でも内装の改善、改造なども常に実施、計画している最中です。また、今後移転するとなると、不動産ローンなど年齢的にも同規模の不動産を入手できるとは思えず不安もあります。同じく子供の教育環境のこともあります。同じ地区には空き地や空き家などがあります。それらを優先的に使用できるようにするなど、万一の移転の際のご協力についてもお考えいただきたいと思えます。 今回の対象地区には最近完成した新築物件（現在販売中）もあります。毎年恒例の夏季、称名寺祭礼の際は、通行止めなどがあり、今回の道路への影響も大きく出てくると思えます。一方で、ここ最近で契約をやめ、あたかも計画の準備を着々としているような駐車場もあります。一部の人間のみが利益に預かることのない様をお願いしたいものです	本市では、都市計画道路など、公共事業の区域内の地権者の皆さまから土地をお譲りいただいたり、建物等の移転をお願いする場合は、「横浜市の公共用地取得等に伴う損失補償基準規定」などの基準に基づき、土地や建物、移転の費用などを算定し、適切な補償を行っています。
その他のご意見		
20	柴町の柴漁港から一本中に入った片側一車線道路では、近年できた大型薬局店やクリニック、スーパー等への出入りなどで交通量が急増しています。 また、切り通しから飛ばして来る車も見られ、切り通しは見通しが悪い事、電柱が中途半端な位置にある事と、歩道がまともに整備されていない為、交通は危険な状態です。 交通事故が絶えず、死亡事故も何度か起きてい	いただいたご意見については、所管部署と共有し、今後の交通安全対策等の参考にさせていただきます。

	<p>ます。</p> <p>更には、今後に控える旧米軍施設跡への公園整備によってさらに交通量が増えるのではないだろうか、懸念しています。</p> <p>上記のルートに関して、歩行者への安全が十分に確保されていない状態が続いていると思います。</p> <p>通勤通学の時間帯や、観光シーズン（特に花見）の時期に調査に来て頂ければ、現状がお分かりいただけると思います。</p> <p>守られるべき歩行者の横をかすめるように我が物顔で運転する車も残念ながらいまいます。</p>	
21	<p>357 号を経てシーサイドライン沿いの道路は横須賀方面へ抜ける車で混雑しますが、寺前地区の道路整備により交通量が増えると考えられますので、357 号の八景島を抜けるルートの整備も併せて進めて頂きたいと思ひます。</p>	<p>国道 357 号の横須賀への延伸については、国土交通省が中心となって「横須賀地区道路ネットワーク検討会」を設置し、早期着工に向けて準備を進めています。</p> <p>いただいたご意見については、国道 357 号の所管である国土交通省と共有させていただきます。</p>